

岡山ESD推進協議会 令和元年度活動報告

【重点取組①持続可能な地域の姿の共有】

- 様々な立場の人が集まって、岡山地域と世界の持続可能な社会づくりを情報交換するフォーラム、学習会を実施する。

持続可能な社会づくりに向けた市民の理解を深め、岡山地域及び、それぞれの地域コミュニティごとの未来の姿を描くとともに、その実現のための連携・協働を推進する。

(1) ESD市民フォーラム・交流会事業

市民がESD及びESD活動について理解を深め、異なるステークホルダー同士が話し合う場を提供する。

① ESD活動団体発表交流会

- ・ESDプロジェクト活動助成金交付団体の交流会とグループワークを行った。

日時：6月7日（金） 参加者：34団体 46人 場所：岡山市勤労者福祉センター

② ESDフォーラム 2019

《別添1》

- ・ESD世界会議5周年記念事業として、ESD岡山アワード受賞団体と過去4年間の受賞団体を招へいし、活動発表やパネルディスカッション、交流会、ポスターセッション等を行った。

日時：11月24日（日） 場所：岡山大学教育学部棟 参加者：約250名

(2) 関係団体と連携した持続可能な社会とは何かを考える学習会の開催

① 岡山連携中枢都市圏事業と併せて研修を実施

テーマ：「SDGs未来都市に学ぶ、SDGsの視点を入れた事業の作り方」

日時：1月29日（水） 場所：岡山市勤労者福祉センター 参加者：43名

【重点取組②ユース・人材育成】

- 様々な学習拠点や市民団体で、ESDの学習プログラムを企画できる人材を育成する。
- 岡山地域で行われる社会課題解決のためのNPOや地域の活動へ若者が参加しやすくする。
- 若者へのESD活動の拡大

(1) ESDコーディネーター研修の実施【委託】

日時：11月1日（金）、11月29日（金）、1月24日（金）の全3回

場所：岡山市勤労者福祉センター 参加申込：21名

委託先：NPO法人持続可能な開発のための教育推進会議（ESD-J）

テーマ：「ESDコーディネーター養成研修～SDGsを視野に入れた地域づくりのために～」

(2) ESD学生インターンシップの実施【委託】

<夏季インターンシップ>

期間：8月21日（水）～9月11日（水）

参加者：12名（ノートルダム清心女子大学、岡山商科大学、就実大学）

実習先：NPO法人岡山高等学院、NPO法人岡山市子どもセンター、NPO法人だっぴ、社会福祉協議会報恩積善会、NPO法人タブララサ、NPO法人チャリティーサンタ岡山支部、一般社団法人ほっと岡山、岡山市公民館振興室

<春季インターンシップ>

期間：2月25日（火）～3月13日（金）

参加者：8名（岡山大学、就実大学、ノートルダム清心女子大学、松山大学、倉敷芸術科学大学）

実習先：株式会社ありがとうファーム、NPO法人岡山市子どもセンター、NPO法人だっぴ、一般社団法人ほっと岡山、NPO法人チャリティーサンタ岡山支部、社会福祉協議会報恩積善会、岡山市公民館振興室

委託先：NPO法人 岡山NPOセンター

（3）ユネスコ／日本ESD賞賞金によるユース活動支援助成金事業の実施 《別添2》

A) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた先進事例の調査に関する事業

認定件数2件

B) 国内外におけるESDやSDGs推進に向けた研修等（会議、ワークショップ等を含む）への参加に関する事業

認定件数1件

全3件について報告書の提出、おかやまESDなびへの記事掲載、SDGsユース・ネットワーク・ミーティングへの参加のほか、来年度のESDカフェ×SDGsシリーズでの情報提供を予定している。

（4）若者へのESD活動拡大

・RCE国内実務者代表者会議関連行事へのユースの参加

かいわれの会、岡山NPOセンター、個人参加2名の計4名がユース会議等に出席した。

日時：2月1日（土）～2月2日（日） 場所：神戸大学ほか

・SDGs×ユースネットワークミーティングの開催

SDGsフォーラムに合わせ開催。翌日のSDGsフォーラムにて報告を行った。

日時：2月22日（土） 参加者：55人 場所：岡山大学創立五十周年記念館

【重点取組③地域コミュニティ・公民館でのESD推進】

- 公民館を中心にした地域コミュニティでのESDの推進を継続する。
- 各地域（概ね中学校区単位）のESDに関する関係者がお互いの取り組みについて情報交換を進め、持続可能な地域づくりに協働する関係を構築する。

- (1) 公民館におけるESDの取組の継続<公民館>
- (2) 持続可能な地域づくりに向けた公民館の取組の充実<公民館>
- (3) 公民館のESD活動の発信<公民館・岡山市>

全公民館のESD活動記事を、岡山ESDなびに掲載した。

【重点取組④学校のESD推進】

- ユネスコスクール51校のESDの取組を促進し、発表・交流の機会を設ける。
- 岡山市立の全小中学校におけるESD研修会を継続し、質の向上と実践を広げる。
- ユネスコスクール高等学校ネットワークの取組を支援する。

(1) 地域と連携したESDに係る取組の支援<教育委員会指導課>

①ユネスコスクール活動支援助成金

地域人材を学校に招いてのESDの取組に対する経費の支援を実施。

② 研修会の実施

市内の全小中学校を対象とした研修会を実施した(2月)

③ ESD発表会の開催

日時：8月1日(木) 場所：イオンモール岡山 1階未来スクエア

(2) 岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワークの活動支援

①ブルガリアのユネスコスクールとの交流

ホストタウン事業として、ブルガリアのユネスコスクール4校の生徒8名、引率教諭4名を招へいし、岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク加盟校10校の生徒と県内各地での交流会等を通じて互いの活動を学びあい、相互理解を深めた。

日時：11月14日(木)～18日(月)

②岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワーク実践交流会

岡山県内10校のユネスコスクール高等学校が連携して開催する交流会を支援した。

日時：11月17日(日) 参加者：約130人 場所：ノートルダム清心女子大学

③ユネスコスクール全国大会

分科会にて岡山県ユネスコスクール高等学校ネットワークの海外連携についての事例報告を行った。また、ブルガリアとの交流の経緯や成果をパネル展示した。

日時：11月30日(土) 場所：福山市立大学

(3) 学校と地域の連携

ESD活動推進のための評価指針策定に向けた調査

学校と地域連携を進めるために必要な実践的な評価手法の作成に向け、「ESD活動推進のための評価指針策定に向けた調査」を教育学等の専門家と共に継続して実施。【委託】

【重点取組⑤優良事例の顕彰】

●E S D岡山アワード 2019 を実施し、優良事例を顕彰する。

1 1月24日（日）に授賞式を開催した。

《別添1》

◎グローバル賞 応募94件（42か国）

「真のアフリカ若手女性リーダーの育成事業」

女性のリーダーシップと研修プログラム（アフリカ）

「地域に根差した包摂的な防災に向けたコミュニティの能力強化」

学習とコミュニティ発展に向けた人々のイニシアティブ（フィリピン）

◎岡山地域賞 応募8件

予備選考を経て、優秀賞1件、奨励賞3件、審査員特別賞1件を決定。

【優秀賞】

「まちなかのふるさと教育」 岡山市立後楽館高等学校

【奨励賞】

「食とエネルギーの地産地消を考える」 おかやまエコマインドネットワーク

「私たちの国際協力」 倉敷市立第二福田小学校

「障がいがあっても、いきいきと人生を生きられるように！～のぼり旗の端材を利用し、障がい者が商品化。企業、学生とのコラボ事業！～」 (株)ありがとうファーム

【審査員特別賞】

「岡山における民間ユネスコ運動としてのE S D関係活動」 岡山ユネスコ協会

【重点取組⑥E S D活動の拡大】

●岡山E S Dプロジェクト参加団体の活動費の一部を助成する。

●E S DウィークなどE S Dの取組を広く周知、普及する事業を行う。

●E S Dプロジェクト参加団体の拡大に向けた働きかけを行う。

●行政による取組促進をはかる。

(1) 岡山E S Dプロジェクト参加団体活動支援

・申請41団体 交付40団体（約300万円）

・6月7日（金）交付団体説明会・交流会を実施

(2) E S Dウィーク・岡山E S Dプロジェクト広報事業

◆E S Dウィーク2019（10/15～12/10）

・10月からE S DナビホームページでE S Dウィーク事業としてPR

・登録事業には、必要に応じてグッズを提供

・公民館、図書館などの施設において広報活動を行う。

参加事業数：25 参加人数：約11,800人

◆E S Dカフェ×SDGsシリーズ

《別添3》

毎月1回開催（3月はコロナウィルスの影響で中止）。10月は100回を記念し「E S Dカフェ100回記念×哲学カフェ～私たちは50年後に何を残すべきか？」を開催した。

・参加人数 年間計280人

(3) 持続可能な消費行動をテーマとした啓発イベントの開催 (委託) <別添4>

- ・生活安全課消費生活センター共催で、8月19日(月)・20日(火)に「未来わくわくフェスタ～お買い物からはじまるSDGs～」をイオンモール岡山で実施した。
- ・参加人数 約4,500人

(4) 岡山ESDプロジェクト参加団体の拡大

令和元年度新規登録19団体 計307団体 (R02.3.31現在)

新規登録団体:

岡山市立岡山後楽館中学校国際理解部、民間国際交流団体 C.O.S、支援の必要な子と親の会たんぼぼの会、たけべ中学生だっぴ実行委員会、猫の祭展、LOOP@、岡山きょうだい会、株式会社 SWITCH WORKS、教育ネットワーク岡山 (LSLO)、株式会社アイム・コラボレーション、株式会社イタミアート、一般社団法人医と食でつながる瀬戸大橋ライン Laboratory、森のおよこさんぽ会こもれび、株式会社 WORK SMILE LABO、一般社団法人すこやかかわ、有限会社ストロベリー、株式会社ライフスタイルギャラリー、コマニ株式会社 岡山営業所、岡大附中 ESD・SDGs 推進部会

(5) Oni ビジョン「おかやまESDなび」の放送

- 番組: 4月 「旭川のつながり～福渡小と中和小の交流」
5月 「SDGsを学ぼう!～未来わくわくフェスタ」
6月 「日本とアフリカをわくわくで繋ぐ jam tun の取り組み」
7月 「瀬戸内海の海底ごみ問題の解決に向けた女子中高生の挑戦～山陽女子中・高校地歴部」
8～9月 「津島小学校3年生 大豆の変身」
10～11月 「岡山後楽館高校～まちなかのふるさと教育」
※ESD岡山アワード地域賞優秀賞の副賞として、受賞団体の活動の番組を作成した。
12～1月 「2019中国ブロック・ユネスコ活動研究会 in 岡山」
2～3月 「ユネスコスクール・ESD交流会」

(6) ホームページ「おかやまESDなび」を活用した参加団体の活動の見える化

- ・「おかやまESDなび」ホームページで参加団体によるESD活動の情報を掲載するとともに、SDGsの各項目に関連した参加団体の紹介ページを活かして、活動の見える化を図った。

(7) 行政での取組推進【岡山市】

- ・市長を本部長とし局長級で構成する「岡山市SDGs推進本部」において、市施策のSDGsマッピング、SDGs推進事業について協議した。

【重点取組⑦企業・事業者の取組促進】

- 企業の研修や社会貢献活動の取組と連携し、企業へのESD普及を進める。
- SDGsに取り組む企業の取組について情報収集を行う。

・企業へのSDGs研修を行った。

① 日時：11月 8日（金） ㈱ウエスコ

② 日時：12月13日（金） おかやま信用金庫

・「ESDなび」の中で、企業におけるESDやSDGsの取組について発信した。

【重点取組⑧海外や国内との連携】

●海外や国内の組織と連携を進めるとともに、交流の機会を通じて市民のESDの理解を促進する。

（1）RCEやユネスコ関連組織との交流、連携

・2019年ESD教師教育世界会議

《別添5》

ESDの教師教育に係る大学学校、教育委員会、ユネスコ関係者が集い、各国の現状と課題を発表するとともに、ESDの教師教育のグローバルフレームワークを議論し「岡山宣言」をまとめ、世界に発信した。（主催：岡山大学、共催：岡山市、RCE岡山、ユネスコ・アジア文化センター、アジア太平洋国際理解教育センター、アジア太平洋ESD研究所）
また、ESDアワード／フォーラムと併せて歓迎会や学校を視察するフィールドトリップを行った。

期間：11月22日（金）～25日（月） 会場：岡山大学

国内外からの参加者：約210人

・第11回アジア太平洋RCE会議

期間：6月3日（月）～7日（金） 会場：中国・杭州

事務局員とNPO法人 co2sos のメンバーが参加し、RCE岡山の取組を発表した。

・国内RCE実務者会議出席

期間：2月1（土）～2日（日） 会場：神戸大学

事務局員3名が参加（うち1名は関連事業であるユース会議に出席）し、岡山の取組を報告した。

（2）公民館とCLCの交流

・岡山市の公民館とアジアのCLC（コミュニティ学習センター）の間で持続可能な社会づくりに向けた社会教育分野での交流により、お互いの地域コミュニティの活動促進につなげるための意見交換、学び合い、具体的な人員の交流に向けた関係を構築。

（3）国内のESD推進組織との連携

・ESD活動支援企画運営委員会（ESD活動支援センター）委員（ESD推進課長）として、中国地方ESD活動支援企画運営委員会に出席した。（5月13日・1月31日、広島市）

・第1回全国EPO連絡会 in 広島にオブザーバーとして出席した。（6月26日、広島市）

・第2回ESD・SDGs自治体会議に出席し、取組を発表した。（10月25日～26日、東京都）

- ・ESD推進ネットワーク全国フォーラム2019（12月20日～21日、東京）へ出席しブースにてパネル・チラシを設置した。
- ・第6回ESD日本ユース・コンファレンスに参加した。（2月15日～16日、東京都府中市）

【岡山ESDプロジェクト参加団体・岡山市等と連携した取組】（再掲を含む）

（1）市民協働事業等との連携

《別添6》

SDGsフォーラム2020（2月23日）を市民協働企画総務課・教育委員・公民館振興室と合同で開催し、おかやま協働のまちづくり賞表彰式や、それぞれのテーマを設けた分科会を開催した。

（2）連携中枢都市圏各市町との連携

- ・岡山市が連携中枢都市圏に関する連携協約を結んだ7市5町とともに、職員、市民を対象にしたESD研修を年3回実施した。（9/25 総社市、10/30 吉備中央町、1/29 岡山市）

（3）消費者教育の取組との連携

《別添4》

- ・「未来わくわくフェスタ～お買い物からはじまるSDGs～」の中で、エシカル消費をテーマにした子供向けの体験型イベントやクイズ・スタンプラリー、持続可能な商品の展示を行った。
- ・就実短期大学 小田先生の消費者教育プログラム「キッズタウンSHUJITSU」（8月21～22日）、「キッズタウンURAYASU」（12月8日）に参画し、ボランティアスタッフへの事前講義や子供向けのESD講座を行った。

（4）保健福祉事業等との連携

- ・多様化する地域課題に対応するため、多様な団体間の交流による新たな活動の創出を目指し、保健福祉局・市民協働局・教育委員会と連携して「地域活動の発展・創出のための他分野交流会」（8月2日）を開催した。

（5）ブルガリアとのESD交流

- ・ホストタウン事業の一環として、岡山市が行う「ESD・ブルガリア交流事業」を支援した。

（6）岡山商工会議所青年部との連携

《別添7》

- ・岡山市民の日とESDの啓発を兼ね、「第4回愛LOVEおかやま川柳」を共催し、12/7に表彰式を開催した。

（7）SDGs推進事業における連携

- ・SDGsフォーラム in 岡山2020

《別添6》

持続可能な社会づくりに向けた目標の共有と、活動団体間の交流を目的として、岡山地域のESDやSDGsに関心を持つ市民団体、企業、大学と連携し、フォーラムを開催した。

日時：2月23日（日） 参加者：約350人

場所：岡山大学創立五十周年記念館ほか

- ・おかやま円卓会議（構成：岡山県、岡山市、岡山商工会議所、岡山大学等）の中に発足した「おかやまSDGs研究会」と連携を図った。

- ・関西湾岸SDGsチャレンジ事業

岡山学芸館高等学校の生徒と甲南大学学生が合同で、西大寺地区の地域課題の解決策を検討するためフィールドワークを行い、プレゼンテーションを行った。(7～9月)